



2024年5月10日

各 位

会社名 ステラケミファ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 橋本 亜希  
(コード番号：4109 東証プライム市場)  
問合せ先 取締役執行役員経理部長 中島 康彦  
(TEL. 06-4707-1512)

### 中期経営計画の数値目標修正に関するお知らせ

当社は、2022年5月10日に公表しました中期経営計画の最終年度となる2025年3月期の数値目標について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 修正の内容

	2025年3月期 当初数値目標	2025年3月期 修正数値目標
売上高 (連結)	400億円	345億円
営業利益 (連結)	55億円	36.5億円
ROIC	7.3%	5.3%

##### 2. 修正の理由

当社グループは、当中期経営計画において、「新たな取り組みを試行しながら事業の持続的な成長を図る」「独自技術を活かした新製品の開発を進める」、そして「上場企業としての社会的要請に応える」ことを基本課題として、目標実現に向け取り組んでまいりました。

しかしながら、高純度薬品事業の半導体部門において、主要顧客を中心に需要拡大を見込んでおりましたが、半導体市況悪化の影響から、2023年3月期より出荷量は減少に転じ、2025年3月期においては、市況は回復基調であるものの、売上高は当初の計画数値を下回ると想定しております。

営業利益およびROICについても、販売面では価格転嫁の取組みを進めましたが、出荷量下振れの影響ならびに主要原材料の無水フッ酸価格が、主に円安を背景に当初計画と比較して高い水準で推移する見通しであることから、数値目標を修正いたします。

#### 【見通しに関する留意事項】

上記の業績見通しについては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上

# 中期経営計画

2023年3月期～2025年3月期

数値目標修正に関するお知らせ

ステラケミファ株式会社

# 中期経営計画（2023年3月期～2025年3月期）

## 【数値目標修正について】

- ◆ 半導体市況は、足元では回復基調も、計画途中の市況悪化による出荷量下振れの影響が大きく、売上高、利益ともに計画最終年度の数値目標を修正
- ◆ 価格転嫁に努めるも、主要原材料の無水フッ酸価格は、主に円安を背景に当初計画を大きく上回る水準で推移
- ◆ エネルギー部門は、濃縮ホウ素の出荷量が当初計画を超える見通し

### （修正前）

	2025年3月期 当初数値目標
売上高（連結）	400億円
営業利益（連結）	55億円
ROIC	7.3%



### （修正後）

	2025年3月期 修正数値目標
売上高（連結）	345億円
営業利益（連結）	36.5億円
ROIC	5.3%

## <免責事項>

本資料に掲載されている業績見通しに関する事項については、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、将来の業績を保証するものではなく、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

本資料に記載された内容は、事前の通知なくして変更されることがありますので、あらかじめご承知おきください。また掲載された情報の誤り等によって生じた損害等に関しましては、当社は一切の責任を負うものではありません。

本資料は、当社事業へのご理解をいただくために作成したものであります。  
投資に関するご判断はご自身での責任で行われますようお願い申し上げます。

